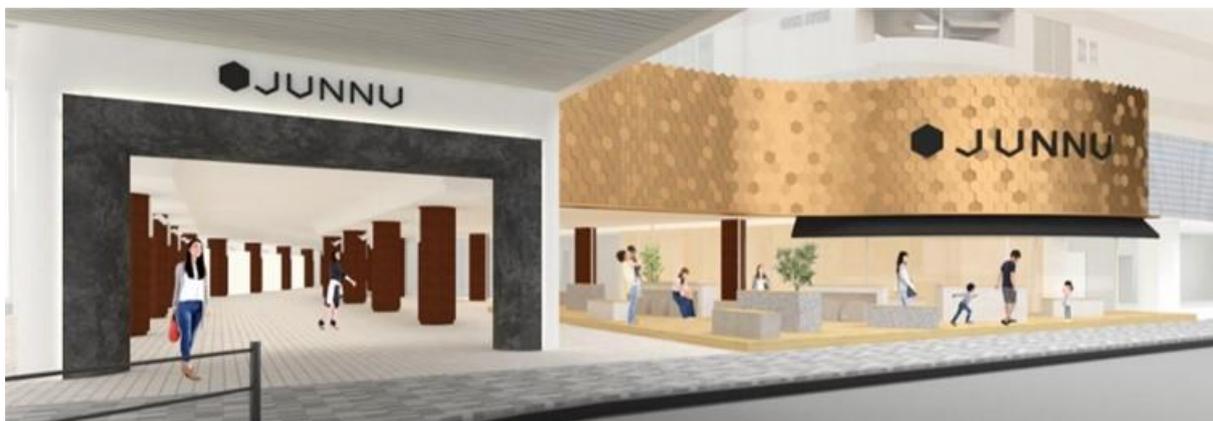


コト発想の体験型専門店館に向けて そごう千葉店JUNNU 改装スタート



株式会社そごう・西武は、成長エンジンとして「首都圏戦略」を掲げ、今後数年にかけて、基幹店への重点投資、および改編を進めます。その第1弾として、このたび、そごう千葉店ジュンヌの全館改装をおこないます。ジュンヌは、2005年10月の「オーロラモール ジュンヌ」オープン以来、ヤングのためのファッション専門店館として営業してまいりました。この間、千葉エリア全域では、郊外に大型商業施設が林立、千葉駅周辺の求心力が低下するなど、そごう千葉店をとりまく商業環境が大きく変容。お客様の興味関心の対象も、ファッションのみならず、自分を成長させ、内面を豊かにするもの、仲間とのつながりを深めるものなど、生活全般に向けて広がりを見せています。そごう千葉店では、こうしたマーケット変化をとらえ、お客様のご要望にあわせた変革をめざし、まずは、ヤングをターゲットとするジュンヌを、コト発想の体験型専門店館として生まれ変わらせます。

新ジュンヌは一部ショップを除き9月15日(金)にオープン。18年3月に完成という計画でリニューアルを進めてまいります。

■ 新・そごう千葉店ジュンヌ 概要

扱い高目標	18年度 90億円(16年度比約125%)
投資額	25億円(設備投資部分含む)
区画数	72区画
営業面積	16,000㎡
開店日予定	2017年9月15日(金) 55区画オープン 2018年3月 72区画完成

■改装計画のポイント

新・ジュンヌは今回の改装で、コト発想の体験型専門店館に生まれ変わります。ファッションについては、フロアテーマにあわせたコンテンツをバランスよく配置。旧来7割の面積を占めていたファッション領域を4割まで縮小。コト・体験、ビューティー、食、生活雑貨といった領域の面積拡充に当てます。

旧		新 初 千葉初出店 千 地元	
	テーマ	テーマ	主なコンテンツ
4階	メンズ & レディス	上質ライフスタイルフロア 初	有力ファッションセレクトショップ 旬のギフト雑貨 行列のできる人気のタルトカフェ 
3階	ヤングキャラクター	コト消費体験型フロア 初	映画も楽しめる個性派ブックストア  モノづくりを楽しめる本格的工房  SNSと繋がる新しいお菓子教室 
2階	ヤングカジュアル	キレイを創るビューティフロア 千	8つの美のコンテンツ  奥沢発フレッシュジュースバー  個性派カジュアルファッション 
1階	流行発信ブランド	旬ファッションと飲食のマルシェ 初	バルセロナ発キャンディショップ  地元で人気のイタリアン&バー  カフェコート
B1階	アクティブスポーツ	アクティブスポーツ 《16年4月先行改装済》	ユニクロ/ABCマート/ムラサキスポーツ 

■そごう千葉店今後の改編

千葉エリアは、郊外、駅前ともに商業環境が激変。そごう千葉店はこの環境変化の機をとらえ、お客様に圧倒的に支持していただける店をめざしたいと考えております。本年9月から来春にかけてのジュンヌ改装を皮切りに、2020年に向けては、ビューティー&コスメおよびデパ地下、本館レストランリフレッシュもにらみ、エリアにおける圧倒的ポジション確立をめざします。

	17年	18年	19年	20年
本館	ラグジュアリー プレステージブランド 改装・拡大	ビューティ&コスメ 婦人雑貨・婦人服		圧倒的 ポジション 確立
		デパ地下・レストラン エバーリフレッシュ		
別館		ジュンヌ改装 コト発想の 体験型専門店館へ		

■そごう千葉店ジュンヌ 各フロアの特徴

【1階】旬のファッションと食のマルシェ(市場)

話題の食、雑貨、ファッションを組み合わせて構成。スナイデルやジェラートピケを揃えるセレクトショップ「ライフストア Room903」、「キャスキッドソン」といった人気のファッション・雑貨ショップを配置。これとあわせて、賑わいと楽しさを生み出す食関連のコンテンツを大胆に導入。ライブ感ある飲食やお買い物を楽しめます。

◇パパブプレ ★千葉県初 (実演は10月以降オープン)

バルセロナ発、世界で若い女性に愛されているアートキャンディショップが千葉に登場。キャンディ作りの実演を売場の中で直にご覧いただけます。そごう千葉店ジュンヌ限定品もご用意。

◇エストプロッシモ(10月以降オープン) ★商業施設初
千葉産の素材にこだわる地元で人気の房総イタリアン。
千葉の自然に育まれた、滋味豊かな素材をシェフの
洗練されたレシピで提供します。



【2階】キレイを創るビューティフロア

特徴的なサロン揃えでお客様の美と健康をサポート。一時預かり専門託児所を導入し、お子様をお預かりする間に、お母様に安心して施術をうけていただくなど、ママのキレイも応援いたします。

◇加圧ビューティーテラス ★千葉県初

ダイエットに特化した人気のスタジオ。個人の状態に合わせてカスタマイズできるメニューが人気。

◇マール(10月以降オープン) ★千葉県初

目元専門サロン。厳選素材を使用し、安心の技術を提供。

◇ママズスマイル

一時預かり専門託児所。

ゆっくり美容室に行きたい、リフレッシュしたいといったママのニーズに応えます。

当日予約可。日・祝日営業。1時間から気軽に利用が

可能。0歳から小学生までのお子様を経験豊富なスタッフがお預かり。



◇卓球スペース ★商業施設初 (10月以降オープン)

本格仕様の卓球台でお買い物の合間や会社帰りに手ぶらで楽しめる、新しい仲間との新しいコミュニケーションスペース。



◇コワーキングスペース(10月以降オープン)

共有型でオープンな、有料オフィススペースを導入。

自分の自由な時間で、ビジネスワークにお使いいただける便利なスペース。



【3階】コト消費型体験フロア

自分再発見をテーマにした、時間消費型のコンセプトストアを、バラエティ豊かに導入。訪れる人の可能性を広げる、新しい体験の提供をめざします。

◇16の小さな専門書店とルームシアター ★新業態

神楽坂の個性派書店「かもめブックス」を手掛けた柳下氏が、そごう千葉店ジュンヌ内に16の小さな書店をオープン。エリア内にはミニシアターやギャラリーも併設し、さまざまなカルチャーと千葉の情報を発信。本を起点にした、さまざまな文化に触れていただきます。



◇ホイップ ★千葉県初

自由な時間に手ぶらで来店。タブレットの手順に沿ってプロ並みのスイーツが簡単に楽しく作れる新しいタイプのクッキングスタジオ。その場でSNSにアップしたくなる出来映えの美しさも重視。店内には背景にこだわったフォトコーナーも用意。



◇手芸ショップ

ハンドクラフトが気軽に楽しめる、ワークショップ常設店。初めての方も気軽に参加できるソーイング教室など。クラフト女子を応援。

【4階】 上質ライフスタイルフロア

アーバンリサーチストア、フランフランといった大型ライフスタイルショップがオープン。来春にかけては、本館とのブリッジ的な性格を持つ、海外ブランドの導入を予定。

■ エディトリアルエリア

ジュンヌの1～3階の中心部に「エディトリアルエリア」と呼ぶゾーンを設定。放射状に什器を配置し、吹抜けから360度を見渡すことのできる斬新なレイアウトが特徴です。ブランドによって異なる素材で個性や変化を出しながらも、各フロアで調和のある様相を実現し、これまでにない空間でお客様を迎え入れます。ショップからショップへ気軽に通り抜け、自分に似合うアイテムをボーダレスに検討。若いお客様のライフスタイルに合わせた新しいショッピングスタイルを目指します。エディトリアルエリアなど、今回の改修に伴う環境設計・総合監修は松井亮建築都市設計事務所が担当しました。



■ ショッピング with ドリンク

若い世代のお客様に向けた新しいスタイルとして、店内でお買い物をしながら飲み物を楽しんでいただくことをご提案します。当社の商業施設でも通常、お買い物しながらの飲食はご遠慮いただいておりますが、ジュンヌでは各フロア内に「止まり木」を設置することで、安全かつ清潔にドリンクを楽しんでいただけるよう工夫しました。店内各フロアのカフェ、ジューススタンドで提供する飲み物ならずすべて持ち歩きが可能です。



■ 新マーク・ロゴ、販促計画



ジュンヌの新マーク・ロゴには、ジュンヌ館の六角形のフロア形状を象徴的に取り上げました。ファッションからカルチャーまで、「受け身ではなく自らコーディネートして発信したい」という、お客様の潜在ニーズを刺激する、各種コピーとビジュアルを採用。訪れた人に内在する可能性を心地よく広げるというコンセプトを、シンプルかつ力強く表現していきます。顧客コミュニケーションに向けては、独自ウェブサイト、SNS、スマホサイトを連携させて情報発信。イベント、カルチャー情報の提供や、参加予約受付など、さまざまな機能を持たせ、新しいショッピングの形を提案します。

今回の改装に伴う総合アートディレクションをグラフィックデザイナー廣村正彰氏が担当。コト発想の体験型専門店館というコンセプトを、広く共感いただけるよう、鮮明にお伝えしていきたいと考えます。

